

銘柄分析レポート：「通商白書 2011」を読む

1. はじめに

官公庁の発行しているレポートの中には、投資の参考になるものが少なくありません。

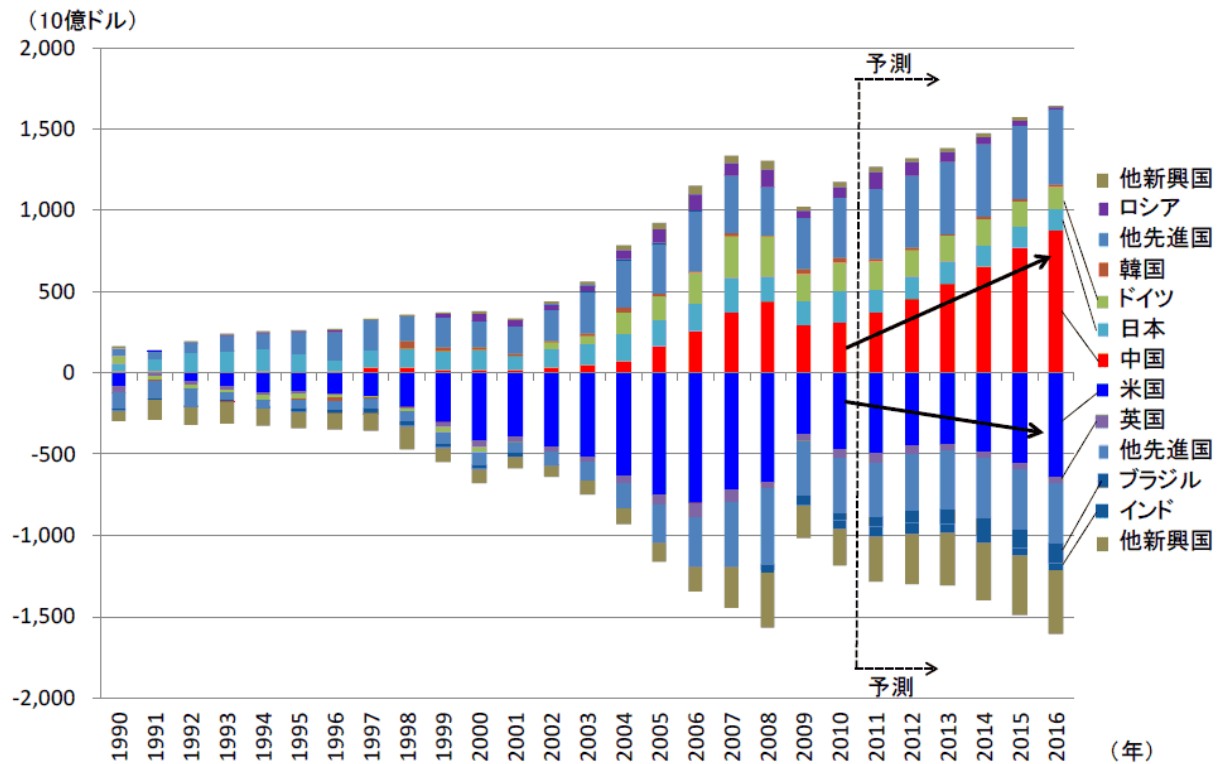
前回の銘柄分析レポートでは「国土の長期展望に向けた検討の方向性について」という国土交通省のレポートを紹介しました。

今回は、投資家のバイブルといっても過言ではない「通商白書」を紹介します。このレポートには、世界経済の動向がとても分かりやすく整理されています。

経済産業省のサイトよりダウンロードできますので、読んでおいて損はないでしょう。
<http://www.meti.go.jp/report/tshuhaku2011/index.html>

この銘柄分析レポートでは「通商白書 2011」を読んで得ることのできた、投資のヒントについて紹介します。

★グローバル・インバランス



(出典：通商白書 2011 概要版)